



あたらしい本

第259号 2025. 7. 15(こども版)



たくさんよんでくださいね!

「とっきゅうれっしゃがやってくる!」

かまた あゆみ さく かいせいしゃ
鎌田 歩/作 偕成社 (えほん 3~5歳)

とっきゅうれっしゃ の かあ おんな こ えき おお ひと こえ おと
特急列車に乗って、お母さんとおでかけする女の子。駅は多くの人の声やにぎやかな音で
あふれている。とっきゅうれっしゃ きやく むか しゃりん おと ひび はし えき
あふれている。特急列車は、お客を迎えに、車輪の音を響かせながら走り…。にぎわう駅と、
やってくる列車を、左右のページで同時に描く。

「ふなでだ、ホイ!」 ソフィー・フラッコール/さく やまぐち ふみお
山口 文生/やく

ひょうろんしゃ
評論社 (えほん 幼児向き)

なか ほ は あ うみ ぼうけん
うちの中だけど、帆を張り、いかりを上げて、いざ海の冒険へ! 「じゅうたんにそうじ機を
かけたいんだけど」といううちのひと ま あらし
かいたいんだけど」といううちの人も巻きこんで、嵐にあい、オオイカに襲われ…? 「ごっこ
あそ たい ぞんぶん えが えほん
遊び」の楽しさを存分に描く絵本。

「いろいろなきもちのほん」

ロス・アスキス/え メアリ・ホフマン/ぶん しょうねんしゃしんぶんしゃ
少年写真新聞社

(えほん 3~5歳・小初向き)

うれしい、かなしい、わくわく、たいくつ。きもちにもいろいろあるよね。だけど、だれ
きもち きもち
な気持ちでいるより、いい気持ちでいたい。どうしたら楽になれるだろう? いろいろな気持ちと
きもち らく ほうほう えが えほん
気持ちが楽になる方法を描いた絵本。

「がっこうのおばけずかん トイレのみらこさん」 さいとう ひろし さく
斉藤 洋/作

みやもと え こうだんしゃ
宮本 えつよし/絵 講談社 (よみもの 小初向き)

がっこうには、こわ~いおばけがいっぱいいます。でも、このお話を読めば、だいじょうぶ!
「バットバット」をはじめ、「くもおんな」「トイレのみらこさん」など、がっこうのこわいおば
はなしぜん わ しゅうろく
けの話全7話を収録。

「ひろしま絵日記」 ^{え にっき} 中澤 ^{なかざわ} 晶子 ^{しょうこ}／作 ささめや ^{さく} ゆき ^え／絵 小峰書店 ^{こみねしょてん}

(よみもの 小初 小中向き)

小学2年生のみなみちゃんは、ひいおばあちゃんの家で古いノートを見つけます。それは、ひいおばあちゃんの妹、まあちゃんの日記でした。日記には、みなみちゃんの知らない戦争中の暮らしが書かれていて…。

「きいろいバス」 ローレン・ロング／作 ^{さく} 林 ^{はやし} 木林／訳 ^{きりん やく} あすなろ書房 ^{しよぼう}

(えほん 小中向き)

子どもたちを家から学校へ送迎する黄色いスクールバス。バスはよろこびにあふれていました。しかし時がたち、動かなくなったバスは置き去りにされ…。忘れ去られたバスが、ふたたび幸せに輝ける場所を見つける物語。

「ヨークシャーの丘の幽霊」 ^{おか ゆうれい} マーカス・セジウィック／作 ^{さく} 野沢 ^{のざわ} 佳織／訳 ^{かおり やく}

徳間書店 (よみもの 小上向き)

ヨークシャーへ家族旅行に来たジェイミー。だが問題を抱える家族の心はばらばら。一家の先祖だという女の子の幽霊に出会った彼は、自分に関わる驚くべき事実を知り…。サスペンス形式で十代の少年を描く、心ふるえる物語。

「中受 12歳の交差点」 ^{ちゅうじゅ} 工藤 ^{くどう} 純子／著 ^{じゅんこ ちょ} 講談社 ^{こうだんしゃ} (よみもの 小上向き)

難関都立中学を受ける新、自分に合った私立中学を探す広翔、小6の12月にAO入試を知るつむぎ…。三者三様の動機と道のりから、加熱する中学受験のリアルを描き出す。

さかとしりつちゅうおうとしょかん
坂戸市立中央図書館 TEL281-6369

※図書館流通センター「新刊全点案内」より引用